

津波に関する防災アセスメント調査

報告書

平成24年3月



福岡県

< 目 次 >

第 I 編 調査概要

1. 経緯	I -1
2. 基本方針	I -2
3. 調査全体フロー	I -3
4. 調査推進体制	I -4
5. 地震・津波部門専門委員会議の審議内容の概要	I -5
6. 調査の性格と利用上の留意点	I -8

第 II 編 津波の予測および被害想定

1. 波源の設定	II -1
2. 調査方法	II -4
2.1 既存資料の収集整理	II -6
2.2 地形モデルの作成	II -7
2.3 津波の予測	II -14
2.3.1 初期潮位の設定	II -16
2.3.2 計算方法	II -18
2.3.3 計算ケースおよび再現時間の設定	II -21
2.3.4 津波の予測	II -22
2.4 津波による被害の想定	II -26
2.4.1 建築物被害の予測	II -27
2.4.2 人的被害の予測	II -29
3. 調査結果	II -31
3.1 津波の予測	II -33
3.1.1 対馬海峡東の断層	II -33
3.1.2 周防灘断層群主部	II -37
3.1.3 雲仙地溝南縁東部断層帯と西部断層帯の連動	II -41
3.2 津波による被害の想定	II -45
4. 最大津波高分布図と浸水予測図の作成	II -47
5. 浸水リスクへの備え	II -51

第Ⅲ編 卷末図集

はじめに	Ⅲ-1
1. 最大津波高分布図	Ⅲ-3
2. 浸水予測図	Ⅲ-27
3. 標高分布図	Ⅲ-213